



山陰地方における玉生産 —出雲地方を中心に—

深田 浩（島根県教育庁古代文化センター）

1. 出雲における玉作遺跡の分布状況

出雲における玉作遺跡は山間部を除く出雲地域のほぼ全域に分布しており、現在のところ約100遺跡が知られている。これらの多くは表採品によるもので詳細不明な遺跡も多いが、弥生時代から平安時代にかけて各時代の玉作遺跡が明らかとなっている。現在でも「めのう細工」が行われている玉湯町には、玉の原材料である良質な碧玉や瑪瑙を産出する花仙山^{かせんざん}（標高199m）が存在し、出雲の玉作遺跡の大半は花仙山周辺に集中する。その数は50遺跡以上にもなるが、古墳時代中期には花仙山から遠く離れた大原遺跡（安来市）でも碧玉・瑪瑙を使用した大規模な玉生産が行われており、各時期毎に出雲における玉作遺跡の分布状況が異なっていたことを窺うことができる。

2. 出雲の玉作の変遷—開始・変容・拡大・集約—

出雲における玉作の開始は弥生時代前期まで遡ることができ、前期の松江市西川津遺跡では緑色凝灰岩を使用した擦切り技法による管玉生産が行われている。中期には松江市布田遺跡でも同石材・同技法による玉生産が確認されており、弥生前半期の玉作は碧玉を用いず、緑色凝灰岩製の管玉のみを生産していたことが窺える。後期になると石材や製品組成に変化がみられ、後期後葉の松江市平所遺跡では水晶製の丸玉・算盤玉、終末期の玉湯町史跡・出雲玉作遺跡宮ノ上地区では碧玉製勾玉の製作が開始され、碧玉製管玉は打撃分割法で製作されている。この技法や石材の変化には鉄器の普及が大きく関連しているものと考えられ、以後古墳時代に受け継がれていく。古墳時代に入ると碧玉・水晶に瑪瑙が加わり、以後碧玉・水晶・瑪瑙製勾玉（いずれも片面穿孔）、碧玉製管玉、水晶製品は古墳期を通じて出雲の玉作遺跡で普遍的に見られるようになる。また他地域では石製品が生産されるが、出雲では今のところ松江市後原遺跡で表採品が1点知られているのみである。中期になるとさらに滑石が加わるが、他地域のような模造品製作は確認されていない。また中期には玉作遺跡の数が急激に増加する。分布も出雲全域に拡大し、地域ごとに使用石材や製作技術が異なる等の地域差も認められるようになる。さらに中期後葉には碧玉製管玉の製作に片面穿孔が採用され始める。後期になると他地域の玉作は衰退し、出雲でも遺跡の分布範囲が再び花仙山周辺に集約されるが、遺跡内において複数の工房が営まれるようになり、出雲における玉生産の最盛期とみることができる。また、平玉生産が開始される一方、終末期にかけて滑石製品の生産は衰退する。奈良時代以降は碧玉製・水晶製の平玉生産が本格化し、古墳期を通じて生産され続けた碧玉製勾玉・管玉、瑪瑙製勾玉生産は衰退していく。

以上のように、出雲では弥生時代から平安時代まで一貫して玉作が行われており、他地域からみれば特異な玉生産地域であるといえる。特に古墳時代には石材・器種等において他地域と類似点がほとんど認められず、他地域から石材を搬入しての玉作も行われていない。従って、出雲の玉作における玉の組成や製作技術を今後より一層詳細に検討していくことで、全国の古墳出土玉類から出雲産のものを特定することが可能であろう。ひいては玉類の供給先や流通ルートの解明に繋がり、古代における社会構造の一端に迫ることが期待されるといえる。

【参考文献】 米田克彦 1998「出雲における古墳時代の玉生産」『島根考古学会誌』15島根考古学会

出雲玉作	年代	時 期	土葬墓年(出雲)	土葬墓年(畿内)
1期		弥生前～後期前	松本Ⅰ～Ⅳ	
2期	3C	弥生後期後葉～終末期	松本Ⅴ	庄内
3期	4C	古墳前期	松山Ⅰ	布留古
4期	5C前	古墳中期前半	松山Ⅱ 松山Ⅲ	布留新 TK73
5期	5C後	古墳中期後半	松山Ⅳ・山陰Ⅰ	TK208 TK47
	6C	古墳後期前半	山陰Ⅱ	MT15 TK10
		古墳後期後半	山陰Ⅲ	TK43 TK209
6期	7C	古墳終末期	山陰Ⅳ	TK217
7期	8～9C	奈良～平安		

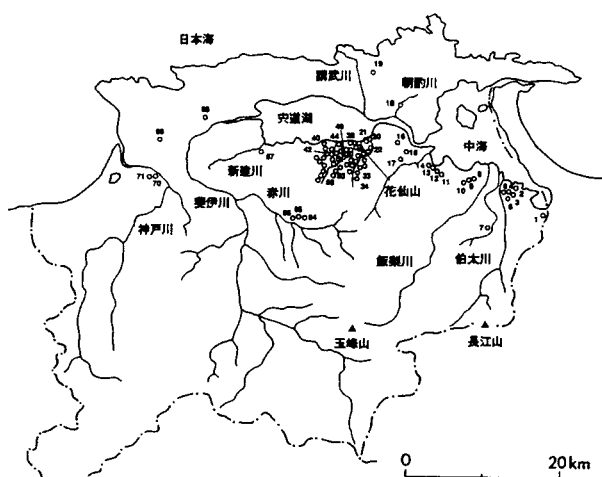
表1 出雲玉作の時代区分

場所	出雲玉作	遺跡名	所在地	時期	遺構	壱玉	環玉	水晶	滑石	彩色土器	その他
18	1期	西川津遺跡	松江市	弥生前期	包舎層					○	
15	"	布田遺跡	松江市	弥生中期	包舎層					○	
70	"	古志本郷遺跡	出雲市	弥生中期	包舎層					○	
8	2期	竹ヶ崎遺跡	安来市	弥生後期	壱穴	○				△	
18	"	平所遺跡	松江市	弥生後期	壱穴	○				○	
53	"	史跡出雲玉作跡宮ノ上地区	玉湯町	弥生終末	包舎層	○					
58	3期	史跡出雲玉作跡内郷地区	玉湯町	古墳前期		○	○				
21	4期	大角山遺跡	松江市	古墳中期前半	壱穴・加工層	○	○	○			
65	"	大東高校校庭遺跡	大東町	古墳中期前半	包舎層	○	○	○	○		
12	"	四ツ圃Ⅱ遺跡	東出雲町	古墳中期前半	壱穴	○			○		
11	"	勝負遺跡	東出雲町	古墳中期前半	壱穴	○	○	○	○		
13	"	原ノ前遺跡	東出雲町	古墳中期前半	加工段	○	○		○		
4	"	大原遺跡	安来市	古墳中期前半	壱穴	○	○		○		
4	5期	大原遺跡	安来市	古墳中期後半	壱穴	○	○	○	○		
1	"	平ラⅡ遺跡	安来市	古墳中期後半	壱穴	○	○	○	○		
10	"	柳Ⅱ遺跡	安来市	古墳中期後半	加工段			○			
33	"	忌部中島遺跡	松江市	古墳中期後半	壱穴	○	○	○	○		
20	"	福富Ⅰ遺跡	松江市	古墳中期後半	壱穴	○	○	○	○		
51	"	史跡出雲玉作跡宮ノ上地区	玉湯町	古墳後期前半	壱穴	○	○	○	○		
53	"	史跡出雲玉作跡宮ノ上地区	玉湯町	古墳後期後半	包舎層	○	○	○	○		
42	"	堂床遺跡	玉湯町	古墳後期前半	壱穴・加工層	○	○	○	○		
42	"	"	"	古墳後期後半	壱穴・加工層	○	○	○	○		
42	6期	堂床遺跡	玉湯町	古墳終末期	壱穴・加工層	○	○	○	○		
44	7期	岩屋遺跡	玉湯町	奈良	加工段	○	○	○			
17	"	出雲国府跡	松江市	奈良		○	○	○			真岩
49	"	蛇喰遺跡	松江市	奈良～平安		○	○	○			真岩
14	"	洪山池遺跡	東出雲町	奈良～平安	土坑	○	○				真岩

表2 主要玉作遺跡における使用石材

場所	出雲玉作	遺跡名	時期	壱玉					環玉			水晶					滑石					彩色土器 管玉
				管玉	勾玉	石製丸玉	丸玉	平玉	勾玉	丸玉	平玉	管玉	勾玉	石製丸玉	丸玉	平玉	真岩玉	管玉	勾玉	臼玉	円板	剣形
18	1期	西川津遺跡	弥生前期																			○
15	"	布田遺跡	弥生中期																			○
16	2期	平所遺跡	弥生後期	○													○					
53	"	史跡出雲玉作跡宮ノ上地区	弥生終末	○	○									○?	○?	○?						
58	3期	史跡出雲玉作跡内郷地区	古墳前期	○	○				○					○		○						
34	"	後原遺跡	古墳前期か			○																
21	4期	大角山遺跡	古墳中期前半	○	○				○													
65	"	大東高校校庭遺跡	古墳中期前半	○	○				○											○	○	
12	"	四ツ圃Ⅱ遺跡	古墳中期前半	○	○				○										○	○	○	
11	"	勝負遺跡	古墳中期前半	○	○				○										○	○	○	
13	"	原ノ前遺跡	古墳中期前半	○	○				○										○			
4	"	大原遺跡	古墳中期前半	○	○				○										○	○	○	
4	5期	大原遺跡	古墳中期後半	○	○				○									○		○	○	
1	"	平ラⅡ遺跡	古墳中期後半	○	○																	
10	"	柳Ⅱ遺跡	古墳中期後半										○									
33	"	忌部中島遺跡	古墳中期後半	○?	○				○											○	○	
20	"	福富Ⅰ遺跡	古墳中期後半	○	○				○				○	○		○				○	○?	
51	"	史跡出雲玉作跡宮ノ上地区	古墳後期前半	○	○			○							○					○		
53	"	史跡出雲玉作跡宮ノ上地区	古墳後期後半	○	○				○					○						○		
42	"	堂床遺跡	古墳後期前半	○	○		○		○	○			○	○	○	○				○		
42	"	"	古墳後期後半	○	○		○		○	○			○	○	○	○				○		
42	6期	堂床遺跡	古墳終末期	○	○		○	○	○	○			○	○	○	○				○		
44	7期	岩屋遺跡	奈良												○						○	
17	"	出雲国府跡	奈良					○					○		○	○						
49	"	蛇喰遺跡	奈良～平安		○				○					○	○					○	○	
14	"	洪山池遺跡	奈良～平安	○					○							○						

表3 主要玉作遺跡における玉の組成



1. 平ラⅡ遺跡
2. 高広遺跡
3. 岩屋口北遺跡
4. 大原遺跡
5. 玉湯遺跡
6. 宮内遺跡
7. 熊尾遺跡
8. 竹ヶ崎遺跡
9. 柳遺跡
10. 柳Ⅱ遺跡
11. 勝負遺跡
12. 四ツ圃Ⅱ遺跡
13. 原ノ前遺跡
14. 洪山池遺跡
15. 布田遺跡
16. 平所遺跡
17. 大東玉作遺跡
18. 西川津遺跡
19. 大日遺跡
20. 福富Ⅰ遺跡
21. 大角山遺跡
22. 乃白根遺跡
23. 平松遺跡
24. 小堀口遺跡
25. 堀ノ尻遺跡
26. 千本遺跡
27. 一崎遺跡
28. 砂子原遺跡
29. 片田遺跡
30. 常盤遺跡
31. 玉神谷遺跡
32. 一丁田遺跡
33. 中島遺跡
34. 後原遺跡
35. 布田遺跡
36. 岩屋口遺跡
37. 永丁夫遺跡
38. 布志名孤遺跡
39. 向市遺跡
40. 六反田遺跡
41. 脇田遺跡
42. 堂床遺跡
43. 宮庭遺跡
44. 岩屋遺跡
45. 日焼遺跡
46. 平床遺跡
47. 渡止遺跡
48. 小丸山遺跡
49. 蛇喰遺跡
50. 雄連遺跡
51. 史跡出雲玉作跡宮ノ上地区
52. 向新宮遺跡
53. 史跡出雲玉作跡宮ノ上地区
54. 延木谷遺跡
55. 瀬原遺跡
56. 史跡出雲玉作跡宮ノ上地区
57. 有ノ木遺跡
58. ソリ田遺跡
59. 神田遺跡
60. 西遺跡
61. 大原遺跡
62. 大田遺跡
63. 田山遺跡
64. 又下遺跡
65. 大東高校校庭遺跡
66. 角田遺跡
67. 大倉Ⅳ遺跡
68. 源代遺跡
69. 矢野遺跡
70. 古志本郷遺跡
71. 田畑遺跡

図1 出雲玉作関連遺跡の分布(米田1998)

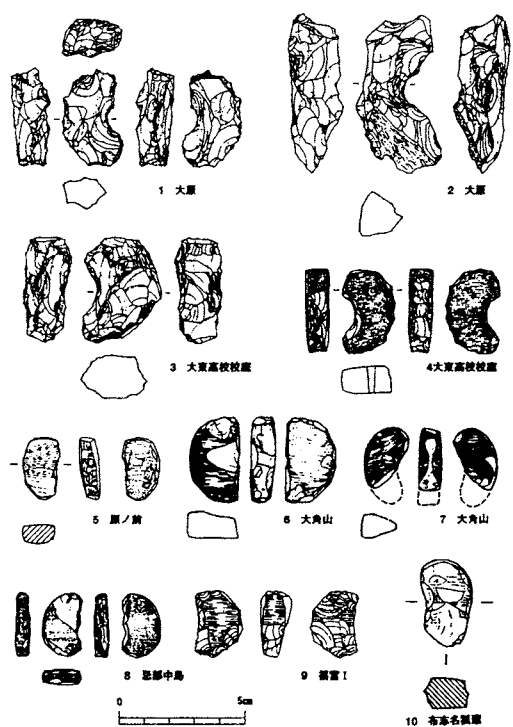


図2 主要玉作遺跡出土の「碧玉製勾玉未製品」

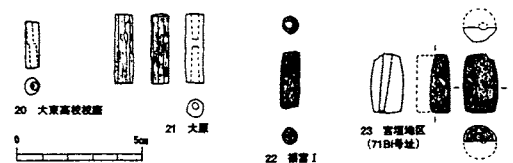


図3 主要玉作遺跡出土の「碧玉製管玉未製品」

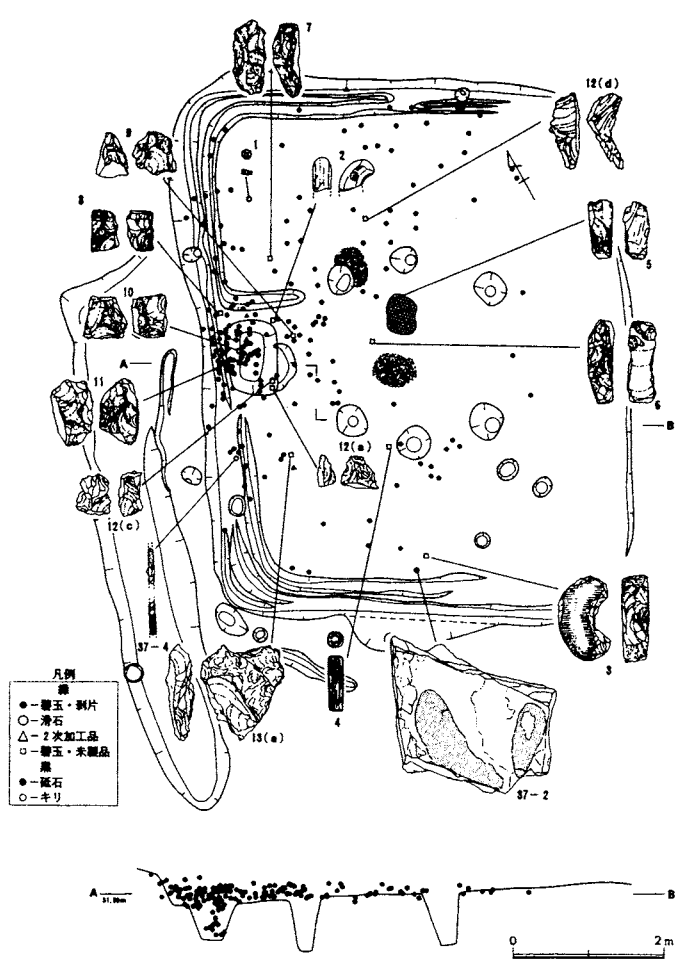


図4 勝負遺跡の玉工房 S107

出雲玉作	伴出土器	色 澤 灰 地	碧 玉			瑪 瑙		水 晶						滑 石			
			管玉	管玉	勾玉	平玉	勾玉	丸玉	真玉	丸玉	管玉	勾玉	切子玉	平玉	白玉	肌腫	勾玉
1期	松本Ⅰ～Ⅳ	■															
2期	松本Ⅴ							■	■								
3期	松山Ⅰ					■			■								
4期	松山Ⅱ～Ⅲ								?			?		■	■	■	
5期	山陰Ⅰ～Ⅲ						■			■			■	■			
6期	山陰Ⅳ					■			■				■				
7期	(奈良・平安)				■								■				

表4 出雲における玉の消長 (米田1998)

出雲玉作	伴出土器	安来地域		東出雲地域	松江南部地域	松江北部地域	花仙山周辺地域	大東地域		出雲地域
		伯太川流域	飯梨川流域	意宇川流域	朝霞川流域	足部川流域	玉通川流域	豊野川流域	日野川流域	日野川流域
1期	松本Ⅰ～Ⅳ									
2期	松本Ⅴ									
3期	松山Ⅰ									
4期	松山Ⅱ～Ⅲ									
5期	山陰Ⅰ～Ⅲ									
6期	山陰Ⅳ									
7期	(奈良・平安)									

表5 出雲における玉作遺跡の消長 (米田1998)